

福島県民の日～福島県ができた日～



8月21日は、何の日でしょう？

『8月21日』は、『福島県民の日』です。

1876(明治9)年8月21日に、「旧福島県」「磐前県」「若松県」の3県が合わさり、ほぼ現在の福島県の姿が誕生しました。

「福島県民の日」として定められたのは、1997(平成9)年7月11日で、「ふるさと『福島』をより知って、大切にしようとする心を持ち、心を合わせてより良い福島をつくっていきましょう」という思いが込められています。

【会津地方】

○気候：^{にほんかいがわ}日本海側の気候で、夏は、山間部では涼しくなりますが、盆地では蒸し暑くなります。冬は、たくさんの雪が降り、気温もかなり低くなります。

○魅力：^{おぜ}尾瀨国立公園、米など



おぜ 尾瀨国立公園



コシヒカリのおにぎり

いろんな魅力があるんだね！



【中通り】

○気候：^{にほんかいがわ}日本海側と^{たいへいようがわ}太平洋側の中間の気候です。夏は、山間部ではそれほど暑くなりませんが、盆地ではかなり蒸し暑くなります。冬は冷たい風が吹き、雪も降ります。

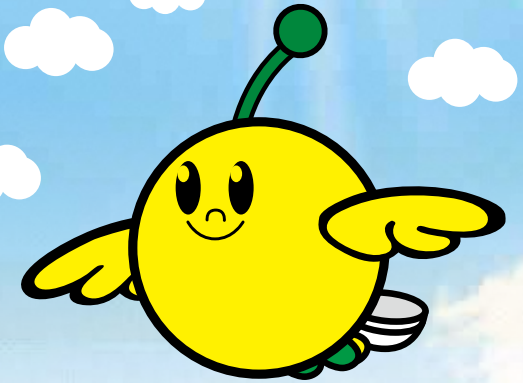
○魅力：^{どう}あぶくま洞、ももなど



あぶくま洞



もも



キビタン © 福島県



福島県、実は…

福島県は、北海道・岩手県に続いて、全国で3番目の広さです。

【浜通り】

○気候：^{たいへいようがわ}太平洋側の気候で、梅雨の時期と秋に雨が多く、夏も海からの涼しい風が吹き、それほど気温が上がりません。冬は、県内で一番暖かく、雪はほとんど降りません。

○魅力：^{こくほうしらみずあみだどう}国宝白水阿弥陀堂、メヒカリなど



こくほうしらみずあみだどう 国宝白水阿弥陀堂

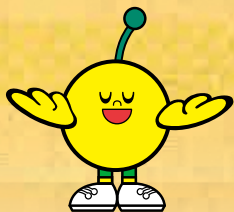


メヒカリの唐揚げ

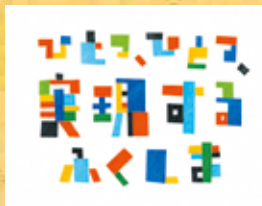


左の写真は明治9年8月21日に明治政府^{うだいじん}右大臣^{いあくらとみ}若倉具視から、若松県、磐前県を廃止して、福島県とするように命じられた文書です。

*原本は、福島県歴史資料館に保存されています。



福島県の自慢



新スローガン 「ひとつ、ひとつ、実現する 福島」

「はじめよう」から、「実現する」へ。
東日本大震災から10年を機に福島県では、新しいスローガンを発表しました。
復興に向けて歩んできた「これまで」と、未来に向けた「これから」、そして県民の皆さんの「今」を重ねたメッセージで、様々な人々が集まってつくる「実現」を、たくさんの色と形でデザインしています。

人物・偉人

のぐちひでよ さいきんがくしゃ いなわしるまち
○野口英世・細菌学者 (出身：猪苗代町)

のぐちはかせ
野口博士は、幼児期にやけどで左手の自由を失いましたが、黄熱病などの研究で世界に貢献し、ノーベル賞の候補に3回なりました。現在の千円札の肖像画になっています。



千円札写真 (公財) 野口英世記念会提供



こせきゆうじ さつきよくか ふくしまし
○古関裕而・作曲家 (出身：福島市)

こせきゆうじ しょうわじだい さつきよくか しょうがい
古関裕而は、昭和時代の作曲家で、生涯で5000曲もの作品を作っています。作品は、昭和39年の東京オリンピックの選手入場行進曲「オリンピック・マーチ」や今も高校野球の放送で流れる「栄冠は君に輝く」をはじめ、全国各学校の校歌などがあります。



歴史・文化

つるがじょう あいつわかまつし
○鶴ヶ城 (会津若松市)

会津若松市のシンボルである鶴ヶ城は幕末の戊辰戦争では新政府軍の猛攻に耐え、「難攻不落の名城」と称えられました。春は桜の名所として、秋は紅葉とライトアップされた景色が有名です。



そうまのまおい
○相馬野馬追

1千年以上もの歴史があり、地域にとって大切な伝統行事です。代々先祖から受け継いだ鎧を身につけ、約500騎の騎馬武者が駆け抜けます。「世界一の馬のお祭り」とも言われています。



全国1位

○美味しいと認められたお酒

ぜんこくしんしゅかんびようかいきんしょうじゅしょうすう
(全国新酒鑑評会金賞受賞数)

会津地方を中心として、酒どころとして有名です。全国から出品された日本酒の審査会で金賞受賞したお酒の数が全国初の9回連続で1位になり、福島県の日本酒の美味しさが全国に認められています。



かしゅう しゅうかくりょう
○夏秋きゅうり収穫量 (令和3年)

パリッとした食感の夏秋きゅうりの収穫量は福島県が日本一です。これは、夏から秋にかけての県内の気温が、きゅうりの成長に適しているためです。岩瀬・伊達地方を中心に福島県全域で生産されています。

